

# オクヤマオトギリ

*Hypericum gracillimum* Koidz.  
オトギリソウ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

本県が南限で、生育地、個体数ともに少ないと推察されるが、カテゴリーを決めるだけの情報が不足している。

## 分 布

本州（中部地方北部）に分布する。県内では南越前町、池田町、勝山市、大野市で生育が確認される。

## 種の特徴

山地に生育する多年生草本。草丈 15～40 cm。茎は叢生し、葉は狭長楕円形で、長さ約 3 cm。花は黄色で、花弁は歪んだ倒卵形で大きく、長さ約 9 mm。萼片は小さく、縁の黒点もわずかである。

## 生育を脅かす要因

山地開発や自然遷移が生育を脅かす。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○						○	○	

# シナノオトギリ

*Hypericum senanense* Maxim. subsp. *senanense*  
オトギリソウ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

生育地、個体数とも少ないと判断されるが報告例が少なく、分布状況が十分つかめていない。

## 分 布

本州中部地方の高山に生育する。県内では南越前町、勝山市、大野市に生育する。

## 種の特徴

低山から高山帯の日当たりの良い草地に生える多年生草本。背丈 20～30 cm 位。花期は 7～8 月。黄色 5 弁花を咲かせる。葉は対生し、長さ 15～25 mm、長楕円形から時には披針形になる。葉に黒点や明点がある。

## 生育を脅かす要因

自然遷移の進行、温暖化が生育を脅かす。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）、福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○							○	○	

# ビッチュウフウロ

*Geranium yoshinoi* Makino ex Nakai  
フウロソウ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：要注目

【環境省カテゴリー】—

## 選定理由

採集記録は 1932 年の 1 点のみ。

## 分 布

本州（中部地方以西）に分布。県内では南越前町で過去に採集記録があるのみ。

## 種の特徴

山地の草原に生える多年生草本。高さ 40～70 cm。茎と葉柄には下向きの毛が生える。葉は掌状に 5 深裂し、幅 5～8 cm、裂片には 3 出状の鋸歯がある。花期は 8～11 月。花は淡紅紫色、直径 2 cm、花柄には下向きの毛がある。

## 生育を脅かす要因

草地開発、土地造成、産地局限。

参考文献 佐竹義輔ほか（1982b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○									